

東葛支部会報

第22号

千葉工業同窓会東葛支部

2011年11月1日



表紙写真は奈良、石舞台古墳の写真です。
今回も、34M卒宗像敬司さんの撮影です。

第13回東葛支部定期総会開催

第13回東葛支部定期総会が、去る6月12日我孫子市「鈴木屋本店」で開催されました。

定期総会には同窓会本部、県内8支部の役員並びに財団法人千工会からの御来賓合わせて、46名の皆様にお集まりいただきました。

議題は、「第1号議案：平成22年度会務報告」「第2号議案：平成22年度決算報告」「会計監査による監査結果報告」「第3号議案：平成23年度会務計画(案)」「第4号議案：平成23年度予算(案)」「第5号議案「役員改選(案)」の5議案が提出され議事の結果いずれも賛成多数で御承認いただきました。

続いて、来賓のご挨拶を頂き、高橋同窓会会長、松本学校長、財団法人千工会佐藤理事の皆様から御祝辞を頂き、その後、東葛支部顧問であります永峯先生の乾杯の音頭により東葛支部恒例の懇親会がはじまりました。会報を見させていただきますと一目でわかりますように今回の催しは、フラダンスやビンゴゲームなどを企画し、皆さんにも参加していただき、今までにない盛り上がりを示した懇親会でした。

最後に、校歌を全員で合唱し別れを惜しみ懇親会を閉会しました。

第1号議案 平成22年度 会務報告

*：東葛支部

年 月 日	実 施 内 容	実 施 場 所
22.04.04	千葉工業第25回同窓祭	千 葉：母校食堂
04.07	*支部会計監査	柏 　：高柳・かつ美
04.11	本部主催 ハイキング	白 井：白井城址～
04.11	外房支部定期総会	東 金：八鶴亭
04.18	千葉市西支部定期総会	千 葉：ポートプラザちば
04.22	本部主催：囲碁大会	西千葉：西千葉囲碁センター
05.13	京葉支部定期総会	船 橋：割烹・玉川
05.16	*支部定例会議	柏 　：高柳近隣センター
05.19	千葉市3支部・外房支部共催ゴルフ大会	睦 沢：房総C・大上コース
05.27	市原市支部定期総会	市 原：サンプラザ市原
05.30	千葉市西支部主催 麻雀大会	千 葉：麻雀・大都
05.31	北総支部定期総会	成 田：メルキュールH
06.14	*支部定期総会&創立10周年記念	我孫子：鈴木屋本店
06.21	千葉市東支部定期総会	千 葉：プラザ菜の花
07.12	千葉市中支部定期総会	千 葉：プラザ菜の花
07.15	*鱒釣り	浦 安：吉野家・木更津沖
07.18	*支部定例会議	柏 　：高柳近隣センター
07.31	囲碁交流会	西千葉：西千葉囲碁センター
08.22	千葉市3支部研修会	船 橋：サッポロビール
08.25	第14回麻雀大会実行委員会	西千葉：庄屋
09.19	*支部定例会議	柏 　：高柳近隣センター
10.13	本部主催：第4回親善ゴルフ大会	睦 沢：房総C・大上コース
10.21	本部主催：囲碁大会	西千葉：西千葉囲碁センター
10.24	本部主催：第14回麻雀大会	千 葉：麻雀・大都
10.28	*鱒(LT)釣り会	浦 安：吉野家・木更津沖
11.01	千葉市3支部主催 研修会	群 馬：千葉村
11.21	*支部定例会議	柏 　：高柳近隣センター
12.06	本部主催 ハイキング	つくば：筑波山
12.15	同窓祭実行委員会	千 葉：千工会館
23.01.19	*支部定例会議&新年会	上 野：一ノ倉
02.19	第26回同窓祭実行委員会	千 葉：千工会館
03.13	南総支部定期総会	君津市：ホテル千成
03.19	*支部定例会議(中止)	柏 　：高柳近隣センター
04.02	本部主催 ウォーキング(中止)	松 崎：房総の丘
04.17	第26回同窓祭(中止)	千 葉：母校食堂
04.03	外房支部定期総会(07.03に順延)	東 金：八鶴亭
04.05	*支部会計監査	柏 　：かつ美
04.23	千葉市西支部定期総会	千 葉：プラザ菜の花
04.24	千葉市3支部 竹の子狩り&バーベキュー	千 葉：誉田・岸本邸
05.08	京葉支部定期総会	西船橋：フローラ西船
05.13	*支部定例会議	柏 　：高柳近隣センター
05.17	外房、千葉市3支部チャリティゴルフ	睦 沢：房総C・大上コース
05.21	市原市支部定期総会	五 井：サンプラザ・市原

■ 第2号議案 平成22年度 決算報告

● 収入の部

費 目	平成22年度予算(A)	平成22年度決算(B)	差 額 (B)-(A)	内 訳
前年度繰越金	136,363	136,363	0	
年 会 費	180,000	153,000	▲27,000	会員年会費 51名×¥3,000=¥153,000
本部助成金	105,000	116,000	11,000	渉外助成金 ¥106,000 一 律 ¥10,000
寄 付 金	3,000	1,000	▲2,000	新年会余剰金 ¥1,000
総会費(懇親会)	280,000	285,000	5,000	本部・各支部:30名 東葛支部:21名 計:51名
雑 収 入	637	0	▲637	
合 計	705,000	691,363	▲13,637	

● 支出の部

費 目	平成22年度予算(A)	平成22年度決算(B)	差 額 (B)-(A)	内 訳
総 会 費 (含懇親会費)	350,000	277,406	▲72,594	懇親会:飲食代・総会資料・ 案内状・写真代
会報発行費	120,000	119,490	▲510	会報21、22号印刷代
会 議 費	10,000	36,860	26,860	定例会時飲料・ 会場使用料等
事務通信費	35,000	27,870	▲7,130	会報送付代、振込料、 事務用品、ハガキ代等
渉 外 費	100,000	85,000	▲15,000	他支部定期総会出席
行 事 費	15,000	0	▲15,000	行事中止
雑 費	10,000	0	▲10,000	
交 通 費	30,000	11,000	▲19,000	県外役員交通費補助
積 立 金	35,000	35,000	0	15周年積立金
合 計	705,000	592,626	▲112,374	

(収入) (支出) (残金)
 《決算》 ¥691,363 - ¥592,626 = ¥98,737 (平成23年度に繰越)

——— 会計監査結果 ———

平成22年度の会計処理について、各帳簿と証拠書類とを照合監査の結果、いずれも適正に処理されており、決算報告書の通り相違ないことを認めます。

平成23年4月5日

会計監査 櫻井 一三 (印)
 会計監査 鎌形 武久 (印)

■ 第3号議案 平成23年度会務計画

1. 平成23年度		
第13回定期総会	<input type="checkbox"/> 開催日時	平成23年6月12日(日)13時～
	<input type="checkbox"/> 開催場所	割烹：鈴木屋本店 我孫子市寿1-10-21
2. 定例役員会の開催	<input type="checkbox"/> 年6回開催	(11月より第4土曜日に変更)
3. 会報の発行	<input type="checkbox"/> 年2回発行	第21号 平成23年4月(既刊) 第22号 平成23年10月
4. 会員名簿の発行	<input type="checkbox"/> 平成23年10月に改訂版発行	
5. 地区懇談会の実施	<input type="checkbox"/> 地区ごと又は一部合同して地区懇談会を開催し、会員相互の親睦と人間関係が計れるよう企画する	※本年は県外地区懇談会を開催
6. 渉外活動の展開	<input type="checkbox"/> 会員の増加と組織の充実を図ると共に、本部への協力、他支部との協力を図る	
	<input type="checkbox"/> 県外会員への加入活動を図り会員増と組織の充実	
	<input type="checkbox"/> 同窓祭(第26回：H23.04.17)への参加(中止)	
	<input type="checkbox"/> 他支部定期総会への参加	
	<input type="checkbox"/> 他支部開催の行事への参加	
	<input type="checkbox"/> 本部レクリエーション委員会開催行事への積極的参加	
7. 会務行事の企画	<input type="checkbox"/> 支部の行事並びにレクリエーション等の企画	
	<input type="checkbox"/> 会員の親睦旅行、研修会を企画し会員相互の親睦を深める	
	<input type="checkbox"/> レクリエーション(ウォーキング・バーベキュー・釣り等)を企画し、会員相互の体力維持向上に努める	
	<input type="checkbox"/> 本部(レクリエーション委員会)、各支部との連携を深め、同好会への積極的な参加を促進する	
◇より楽しく より有意義な 東葛支部!		

■ 第4号議案 平成23年度予算

● 収入の部

費 目	金 額	内 訳
前年度繰越金	98,737	
年 会 費	180,000	60名(予定)×¥3,000
本 部 助 成 金	177,000	渉外助成金 ¥80,000、旅費 ¥52,000、 助成金 ¥25,000、会員増員対策費 ¥20,000
寄 付 金	3,000	
総会費(懇親会)	250,000	本部・各支部(25名) 東葛支部 (25名) 計50名出席
雑 収 入	263	預金利子等
合 計	709,000	

● 支出の部

費 目	金 額	内 訳
総 会 費	280,000	懇親会費、案内状、写真等送料
会 報 発 行 費	120,000	会報21号、22号印刷代
会 議 費	20,000	定例役員会会場使用料他
事 務 通 信 費	27,000	会報送付代、事務用品、切手等
渉 外 費	100,000	他支部定期総会出席費
行 事 費	15,000	釣大会、ハイキング等補助費
雑 費	10,000	
積 立 金	35,000	15周年積立金
交 通 費	82,000	本部主催会議、 他支部定期総会出席交通費補助
会員増員対策費	20,000	
合 計	709,000	

■ 第5号議案 役員改選(案)

退 任 会 計 部 長 伊 橋 潤 一 (17E) 新 任 会 計 部 長 土 屋 孝 夫 (34M)
 ▲ 退 任 常 任 幹 事 土 屋 孝 夫 (34M) 新 任 常 任 幹 事 伊 橋 潤 一 (17E)



第13回東葛支部定例総会並びに懇親会

千葉工業同窓会 東葛支部 定期総会



御来賓の方々並びに支部会員の集合写真

東葛支部第13回定例総会並びに懇親会は、平成23年6月12日(日) 我孫子の鈴木屋本店で46名の出席者で開催された。



▲ 議案審議中の会場の会員諸氏



▲ 議案審議中の会場



▲ 高橋同窓会会長の祝辞



▲ 松本学校長の祝辞



東葛支部総会で佐藤千工会会長の挨拶 我孫子鈴木屋本店 2011.6.12

▲佐藤千工会理事長の祝辞



東葛支部総会で永峯顧問の挨拶 我孫子鈴木屋本店 2011.6.12

▲永峯顧問(14代校長)の挨拶

総会終了後同会場で懇親会が開催された。



▲永峯顧問の発声で乾杯



東葛支部懇親会 我孫子鈴木屋本店 2011.6.12

▲リラックスした懇親会会場



東葛支部懇親会 我孫子鈴木屋本店 2011.6.12

▲懇親会会場



フラダンス (カ・レイ・ロケラニ・フラサークル)



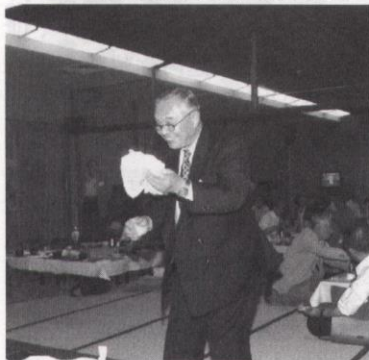
▲「カ・レイ・ロケラニ・フラサークル」による余興のフラダンス



▲皆も浮かれてフラダンス



ビンゴに真剣な顔、笑顔の顔



懇親会で盛り上がる
ビンゴゲーム大会



フラダンス、ビンゴゲームで大いに盛り上がった懇親会、最後は恒例の校歌斉唱で幕が下りた。



▲写真で綴る定期総会並びに懇親会の様子

◆ 平 将門 (その5)

生き続ける将門

～ 近代における将門像の変遷 ～

首都東京には、不思議な場所がある。
平将門の首をおさめたという首塚である。

昼間には多くのサラリーマンが闊歩している大手町だが、そのすぐ脇に三つのビルに囲まれたその空間は、まるで抜け落ちたようにひっそりとたたずむ。その周囲だけ数本の木々に被われ聖なる空間が出現する。

大手町といえば、商業地として日本で最も地価が高い所である。どうしてこんな空間がのこれたのだろうか。

〈斬られた将門の首が飛ぶ〉

この首からからを笑いけるが、眼忽ち塞ぎけり。其の後東国懐かしく思ひけん、この首飛んで空に翔り、武蔵国とある田の辺にぞ落ちにける。これより毎夜光を現し、見る人胆を冷やさずと言う者なし。稀代の癖者なれば如何なる祟りをか成しつらんとて、この所に祠を建て神田明神と祝いけり(前太平記より)

このように、獄門に晒された将門の首がからからと笑い、東国へ飛び帰る伝説の地が現在の大手町の首塚で、かつて神田明神があった場所であった。

また、首が落ちたとされる伝説は、現茨城県猿島郡総和町(古河市?)の高野八幡宮、坂東市の神田山寺にもある。(村上春樹、将門伝説より)

〈幻の将門の首桶〉

将門公の首を入れたといわれる首桶の写真が残っている。築土神社で所蔵していたものである。築土神社は、将門の首が京都に運ばれて、晒し首になった後、江戸に持ち帰って上平川の観音堂で供養して塚を築いて将門の霊を祀ったといい、その場所が築土神社とされる。この首桶の蓋には「武蔵国江戸郷上平河村天文二十一年十一月十五日御遷宮の事 江戸上平川」と墨書があったという。残念ながら、この首桶は火災のため現存しない。

このように、将門の首に関する伝説は、現大手町の首塚だけでなく、各地に存在し、将門の首が東国

に戻ってきたという伝説は人々の間で伝えられていた。

〈首塚前史〉

現在の大手町の首塚がある周辺を柴崎村と言って、江戸湾の最も奥だった。ここに将門の首を埋め墳墓を築いたが、しだいに荒廃して、病気で人が亡くなったり、天変地異がおこり、嘉元三年(1305)に遊行二世真教上人が東国に訪れた時、柴崎村の人が将門の亡霊を鎮めることを乞い、供養してもらった。そして、将門に蓮阿弥陀仏の法号を賜り、徳治二年(1307)に真教上人の文字を板碑に刻んで塚の傍らにたてた。これにより、人々の病気はことごとく治った。そこで日輪寺を時宗の道場として、これを芝崎道場と言った。そして神田明神を鎮守としたという。

江戸時代になると、神田明神は江戸の総鎮守となり、平将門を祭神として遷って現在の場所になる。そして柴崎道場も、神田山柴崎道場日輪寺として浅草に遷っていった。そして首塚だけが残ることとなる。

江戸時代の首塚は次のような場所であったという。

酒井雅楽頭の頃は将門稲荷社と唱えその祠堂清麗にして奥女中等、寄付の玉垣に連名を刻したるもあり、縁結など見受けたりという。毎年祭礼の時は神田の社司来たりて祝詞を読むの例なり由をいう。(平将門古蹟考)

つまり江戸時代には将門稲荷社と言って縁結びの神様にもなっていた。

そして四代将軍の頃には、隔年で九月十五日の神田明神の大祭には町奉行の指図で、特に神輿を邸内にいれ奉幣の式があって、盛大におこなったという。

こうした資料からは、江戸時代の首塚—平将門は、現在の私たちのイメージとはまったく違う存在として見えてくる。

江戸時代の人々に将門は大変人気があったとされる。つまり、もっと身近な存在だったのでしょ。

しかし、明治の御世になると、いろいろな問題がでてくるのである。

次号へ。

参考文献 吉川笑子

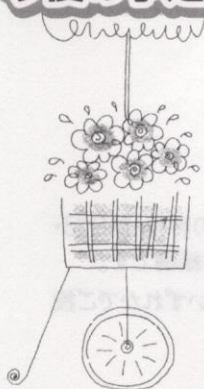
● 皆様の趣味や得意とするものをご連絡下さい ●

会員の皆様は、色々な趣味をお持ちだと思いますが、比較的ポピュラーと思われるものについて、役員の中かで一応の担当者を決めてあります。会員の皆様のご趣味・得意な分野・特技などを把握し、色々な行事や交流にお誘いしたいと考えています。趣味や得意な分野が一致した方は、それぞれの担当者までご連絡下さい。

意な分野・特技などを把握し、色々な行事や交流にお誘いしたいと考えています。趣味や得意な分野が一致した方は、それぞれの担当者までご連絡下さい。

- ゴルフ 木間 英一 〒270-0002 松戸市平賀125-10 TEL.047-343-0455
- ハイキング 木間 英一 〒270-0002 松戸市平賀125-10 TEL.047-343-0455
- 釣り 木間 英一 〒270-0002 松戸市平賀125-10 TEL.047-343-0455
- 囲碁・麻雀 高橋 健一 〒270-0157 流山市平和台5-400 TEL.04-7159-9367
- スーパー 鎌形 武久 〒270-2241 松戸市松戸新田21-3 TEL.047-364-5084
- 紙とんぼ 鎌形 武久 〒270-2241 松戸市松戸新田21-3 TEL.047-364-5084
- 茶道 富田 博 〒272-0015 市川市鬼高3-12-39-516 TEL.047-393-0850

今後の予定



東葛支部の予定

- 平成23年
- 11月26日(土) 支部定例会議 (高柳近隣センター)
- 平成24年
- 11月10日(水) 支部定例会及び新年会 (東京)

本部・他支部の予定

- 平成23年
- 10月5日(水) 本部支部長会議 (千工会館)
- 10月18日(日) 本部主催 親善ゴルフ大会 (真名カントリークラブ)
- 10月22日(土) 本部主催 麻雀大会 (千葉市：麻雀・大都)
- 10月25日(火) 囲碁大会 西千葉囲碁会館
- 11月19日(土) 本部会報 第2回編集委員会 (千工会館)
- 12月1日(木) 同窓祭実行委員会 (千工会館)

編 集 後 記

支部会報第22号をおとどけします。

東北地方に大震度が発生して、もう半年が経ちました。どの様に復興が進んだのか、毎日の様に届けられる報道で皆さんもご存知だと思います。

さて、皆さんは日頃の地震対策、どの様に考えておられますか、皆さんが住んでおられる場所にもよりますが、普段からの準備が一番と思います。

私の場合、密集した町のマンション住まいなので、市が指定した避難場所の小学校、中学校には入る事が無理と予想され、マンション内での避難場所を確保しなければと考えております。それには、普段からの住民同士の信頼関係が一番要求されます。

そして次に大切な事は、なんと言ってもトイレの問題

です。戸建の方も同じですが、下水の配管が壊れてトイレが使用出来なくなります。下水が使用出来なくなる事を予想して、簡易トイレを現在探しています。

いつ来るか分からない地震に脅えるだけでなく普段から近所の方との連帯感を強くし、防災対策を準備していれば少しは安心出来るのではないのでしょうか。

今回の表紙も、34Mの宗像敬司さんの写真をいただきました。

奈良県の石舞台古墳です。奈良県飛鳥の代表的な観光地の一つで、巨石を含む30以上の花崗岩からできた古墳です。日本でも最大級の横穴式石室をもつ古墳、6世紀後半にこの地で政権を握っていた「蘇我馬子」の墓と伝えられています。

M44 富田 博

新入会員募集と入会手続きについて

東葛支部では、会員を増やしてどんどん組織を大きくしていきたいと思っています。このため、役員の中に「会員増促進委員会」を作って活動しています。

会員の皆様の仲間で、会員資格のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会を勧めて下さい。

- 1. 入会資格** 千葉工業学校、千葉工業高校、および同校併設中学校の卒業生、ならびにかつて同校に在勤、在学していた方で支部長が認めた方。
東葛地域に居住している方及び千葉県外に居住している方、または出身が同地域の方、同地域に勤務されている方。
- 2. 会費** 年会費 3,000円
- 3. 入会手続** 役員へ入会申込みされますと郵便振替用紙をお送りしますから、年会費3,000円を振込願います。

支部会報第23号の原稿募集

東葛支部会報第23号の原稿を募集します。

- 1. 発行予定** 平成24年3月
- 2. 原稿締切** 平成24年2月
- 3. 内 容** 母校の思い出・恩師の思い出・私の職場・私の仕事・私の趣味・私の特技・旅日記・近況・クラス会模様・エッセイ・呼びかけ・イベント報告 等、何でも結構です。
- 4. 投稿方法** 卒年科・ご氏名を記入の上、郵便・FAX(自動受信)・E-mailのいずれかでご投稿下さい。
- 5. 投稿先**
編集委員長 坂巻 実 〒277-0921 柏市大津が丘2-4-1
TEL:04-7191-5927 E-mail:minoru.sakamaki@jcom.home.ne.jp
編集委員 土屋孝夫 〒213-0001 川崎市高津区溝口3-18-17
TEL:044-844-2767 E-mail:golf-t@tbn.t-com.ne.jp
編集委員 富田 博 〒272-0015 市川市鬼高3-12-39-516
TEL:047-393-0850 E-mail:c-tomi@rr.em-net.ne.jp

東葛支部会報

第22号

発 行	平成23年11月1日
発 行 者	千葉工業同窓会 東葛支部
発行責任者	支 部 長 吉田勝彦
事 務 局	事 務 局 長 木間英一
編集責任者	編集委員長 坂巻 実